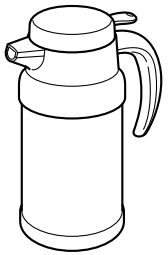
TIGER
タイガー魔法瓶

タイガーステンレスポット
（プッシュレバータイプ）

品番
PWK型

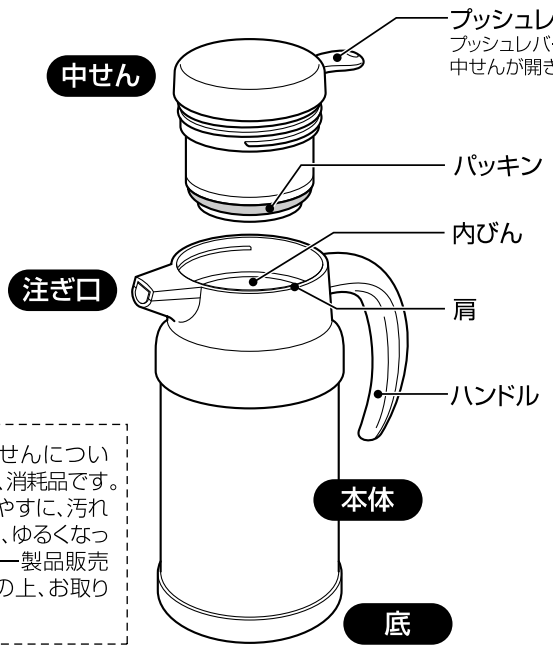


取扱説明書

ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

※本体に貼付しているご注意に関するシールは、はがさないでください。

各部のなまえとはたらき



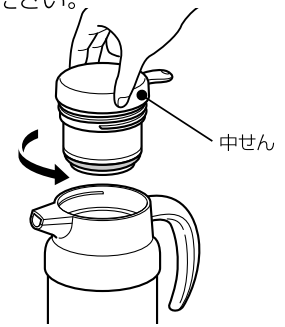
※中せんおよび中せんについているパッキンは、消耗品です。6ヶ月～1年をめやすに、汚れが目立ってきたり、ゆるくなってきたら、タイガー製品販売店でお買い求めの上、お取り替えください。

ご使用方法

ご使用前に必ず内びん、中せん、肩口を洗ってからご使用ください。

1 中せんをはずす

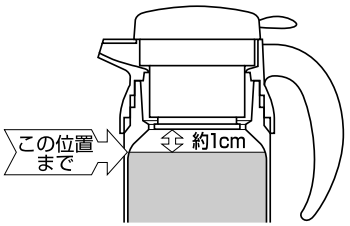
●中せんを矢印方向にまわして、はずしてください。



2 飲料物を入れる

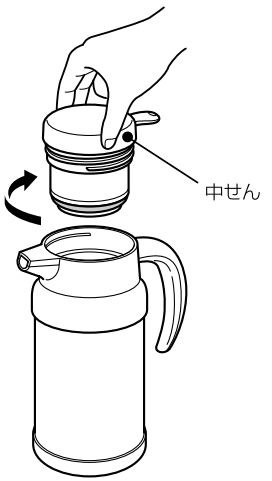
●あらかじめ少量の熱湯（冷水）を入れ、予熱（予冷）をすると効果的です。

※飲料物の量は、図の位置までにしてください。（P3参照）



3 中せんをしめる

●中せんを矢印方向にまわし、中せんがまわらなくなる位置まできっちりとしめてください。



4 飲料物を注ぐ

●プッシュレバーを押しながら、ポットを傾けると注ぐことができます。

●飲料物がいっぱい入っている場合は、少し傾けただけで出ますので、カップなどを注ぎ口に近づけてください。

●注ぎ終わったら、必ず本体をまっすぐに立てた状態にして、2～3秒後にプッシュレバーを離してください。（P5参照）



必ずお守りください　もれたりあふれたりすると、やけどや他のものを汚す原因になります。

■倒したり落としたりぶつけたり、強い振動（特に上下の振動）、衝撃を加えないでください。

破損したり、内容物がこぼれたり、やけどをするおそれがあり危険です。



■中せんを落としたりぶつけたり、衝撃を加えないでください。

■乳幼児の手の届くところには置かないでください。また、いたずらには充分にご注意ください。

やけどなどのおそれがあります。



■コンロやストーブなど、火気の近くや直射日光の当たる場所では使用しないでください。

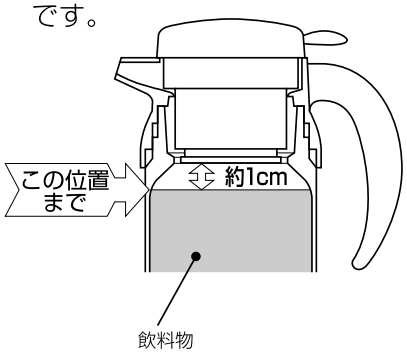
樹脂部の変形、変色の原因になります。

■自動車の中では使用しないでください。

やけどや汚れの原因になります。

■飲料物の量は、図の位置までにしてください。

入れすぎると、プッシュレバーがかたくなったり、中せんをしめるときにあふれることがあり危険です。



■飲料物の保温・保冷以外に使用しないでください。

■次のものは入れないでください。

- ●ドライアイス、炭酸飲料など（内圧が上がり、中せんが開かなかったり、内容物が吹き出たり、中せんが破損して飛び散るおそれがあります。）
- ●牛乳、乳飲料、果汁など（腐敗、変質の原因。また、そのまま長く放置した場合、腐敗、変質によりガスが発生し、本体の内圧が上がり、中せんが開かなかったり、内容物が吹き出たり、中せんが破損して飛び散るおそれがあります。）
- ●みそ汁、スープなど塩分を含んだもの（さびるおそれがあります。）
- ●お茶の葉、麦茶、紅茶、果肉など（目づまりや、もれる原因になります。）

■分解・修理はしないでください。

故障や事故の原因になります。

■飲料物を注ぐときは、必ず中せんが確実にセットされていることを確認してください。

中せんが落下して、内容物がこぼれたり、やけどをするおそれがあります。

本体や中せんの丸洗いはしないでください。

水が浸入しサビの発生や、他のものを汚したり、または本体の保温不良の原因になります。



■本体や中せんの煮沸、および食器洗浄機や食器乾燥器などの使用はしないでください。

熱による変形や、もれる原因になります。

ご注意とお願い

■製品の肩部分に熱いヤカンをあてないでください。
転倒して、やけどなどのおそれがあります。また、傷や変形の原因になります。



■大きな氷を入れる場合は、押し込まず小さくしてから入れてください。

■プッシュレバーを押したまま、持ち運びしないでください。
内容物がもれて、やけどをするおそれがあります。

■シンナー類、クレンザー、金属たわし、化学ぞうきんなどは使用しないでください。
傷やサビ、故障の原因になります。

■塩素系漂白剤は使用しないでください。
さびたり、穴があく原因になります。

■熱いお茶を入れて保温した場合、お茶の色が変わることがあります。
内びんにはお湯を入れ、お茶のときはティーバッグなどの使用をおすすめします。

●注ぎ終わったら、必ず本体をまっすぐに立てた状態にして、2～3秒後にプッシュレバーを離してください。（図-1）

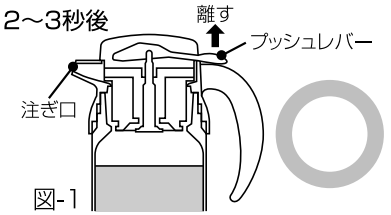


図-1

●製品を傾けた状態でプッシュレバーを離すと、中せんの内部に少量の「水滴」が残ることがあります。（図-2）

持ち運びの際にこの水滴がもれることがありますので、必ず製品をまっすぐに立ててからプッシュレバーを離してください。

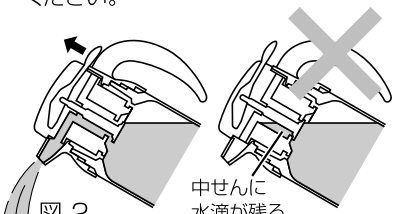


図-2

故障かな?と思ったら

下記の点検をしても、なお不具合の場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

このような場合は	（　）内にあるページをご参照の上、お確かめください。
内容物が出ない／出にくい	●中せん・パッキンが確実にセットされていますか。（P2、P7）
内容物がもれる	●中せん・パッキンが確実にセットされていますか。（P2、P7） ●中せん・パッキンが消耗していませんか。（P1） ●中せんの内部に内容物が残っていませんか。（P2、P5） ●内容物を入れすぎていませんか。（P3） ●本体や部品の煮沸、および食器洗浄機や食器乾燥器などの使用をしていませんか。（P4、P7） ●製品を落下させたり、激しい振動を加えたりしていませんか。（P3）
本体の底から水もれする	●底のカバーにある穴に、水が浸水していませんか。 ※本体を振って、水をぬいてください。また、丸洗いはしないでください。
本体内側（内びん）が変色した	●「サビのような赤い斑点」や「ザラザラしたもの」が付着していませんか。 ※内びんにはステンレス鋼を使用していますが、水質や不純物などにより、サビのような汚れや、カルシウム分などが付着する場合があります。このような場合は、クエン酸をぬるま湯でうすめて入れ、2～3時間後に柔らかいブラシできれいに洗った後、水で充分にゆすいでください。
保温（保冷）が効いていない	●中せん・パッキンが確実にセットされていますか。（P2、P7） ●熱い（冷たい）内容物を入れていますか。 ●本体を丸洗いしていませんか。（P4、P7） ●本体が衝撃によりへこんでいませんか。（P3） ●内容物の量が少なくありませんか。 ※寒冷地や周囲の温度が高い場合など、使用環境の厳しい状況では、充分な保温（保冷）効果が得られない場合があります。
内びんや中せんから異臭がする	●汚れが付着していませんか。（P7） ●内容物を長時間入れたままにしていませんか。（P7）

※プラスチック部分に線状および波状の箇所が見える場合がありますが、これはウエルドラインおよびフローマーク（樹脂成形時に発生する線状および波状の跡）で、ご使用の品質に支障はございません。

お手入れの方法

ご使用後は、いつまでも清潔にご使用いただくために、必ずその日のうちにお手入れをしてください。

■ご使用前、およびお茶や糖分を含んだものなど、お湯以外のものを入れてご使用になった場合には、熱湯を入れて注湯をくり返し、充分にお手入れをしてください。においを防ぎ、清潔にご使用いただけます。

■本体および中せんは、台所用合成洗剤をうすめたお湯を布に含ませ、かたくしぼりふいた後、乾いた布で充分にふいてください。

■内びんは、ご使用ごとにやわらかいスポンジできれいに洗い、充分乾燥させてください。

※本体や部品の煮沸、および食器洗浄機や食器乾燥器などの使用はしないでください。傷やサビ、変形など、故障の原因になります。

※本体や中せんの丸洗いはしないでください。水が浸入し、サビが発生したり、他のものを汚したりします。

※シンナー類、クレンザー、金属たわし、化学ぞうきんなどは使用しないでください。傷やサビ、故障の原因になります。

※塩素系漂白剤は使用しないでください。さびたり穴があく原因になります。

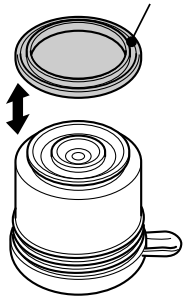
※洗剤は必ず台所用合成洗剤（食器用・調理器具用）をご使用ください。

※洗剤分は後で充分に洗い流してください。

〈中せんのパッキンのお手入れ方法〉

■中せんのパッキンは取りはずして洗うことができます。洗ったパッキンは、充分乾燥させてからご使用ください。

※中せんのパッキンは方向を間違えないように、奥まできっちりセットしてください。誤ったセットをすると、内容物がもれたり、保温・保冷効果が低下する原因になります。





長時間使用しないときは、汚れを充分に落とし充分乾燥させてください。

PWK

品質管理には細心の注意をはらっておりますが、万一製品が不具合なときは、お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口まで次のことをお知らせの上、ご相談ください。
①製品名 ②品番 ③製品の状況（できるだけ詳しく）
また、製品に関するご質問などもお気軽にお問合せください。

本書に記載の意匠、仕様および部品は性能向上のために一部予告なく変更することがあります。

連　絡　先

タイガー魔法瓶株式会社　本社 〒571-8571 大阪府門真市速見町3番1号

使いかた・お買い物のご相談は **お客様ご相談窓口**

ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-011101**
市内通話料金でご利用いただけます。

受付時間　AM9:00～PM5:00
月曜日～金曜日
（祝日・弊社休業日を除きます）

※携帯電話・PHSの方はこちらへ
TEL（06）6906-2121

※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。

ホームページアドレス　http://www.tiger.jp/